

第3回日本音楽療法学会関東支部 都県別講習会（神奈川）開催のお知らせ

拝啓

仲秋の候、会員の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第3回日本音楽療法学会関東支部都県別講習会（神奈川）は、下記の通り2012年度から連続して『臨床経験の伝え方』をテーマに行うことになりました。日々の臨床について伝え合う機会、またそのために知っておきたい「まとめ方」について学ぶ機会として企画いたしました。

午前の講義では、事例をまとめるにあたって必要な「セッションで起きていることをどう見るか」という基本的な視点を、宍戸幽香里先生にお話しいただきます。的確にアセスメントをすること、セラピストの関わりとクライアントの変化との因果関係を丁寧にみていくことなど、どの領域にも共通するテーマです。

午後は、昨年度同様に会員の皆さんから未発表事例を募集し、症例報告検討会を行います。

症例報告検討会：学会の認定音楽療法士の資格取得を目指している方、事例を書きたいと考えているがどうやってまとめて良いかわからず悩んでいる方、事例をまとめるにあたりサポートを受けたいが相談する人がいない方などが対象です。特に一人で現場を持っている方には、客観的にご自分の現場を振り返る意味でも、この機会に事例をまとめてみることをお勧めします。事例をまとめるにあたり、神奈川県がサポート体制を整えて発表までお手伝いします。この講習会で事例を発表してもポイントは付きませんが、学会や関東支部大会などで症例発表を目指すかたには講習会以後も引き続きサポートします。（これまでの本講習会で症例報告して下さった3名の方は、本部の大会で発表されました。）

※症例応募についての詳細は、次ページをご参照ください。

記

主催：日本音楽療法学会関東支部都県別講習会（神奈川）実行委員会

日時：2014年12月21日（日）11時～16時

会場：横浜市社会福祉センター 8階会議室（桜木町駅下車徒歩3分）

内容：11時～12時半 「臨床経験の伝え方（3）～現場における行動観察&記録の取り方」

講師 宍戸幽香里先生（常葉大学短期大学部 客員教授）

13時半～16時 「症例報告検討会」 会員による臨床現場の報告とセッション内容等の検討

参加受付：10月5日より開始。定員（80名）に達し次第、締めきらせていただきます。

会費：無料（前年度の支部会費を納入いただいている正会員、学生会員）※神奈川登録会員を優先します。

500円（上記以外の正会員、学生） 当日会場にてお支払いください。

受講証明書：資格認定・更新のポイント（講習会参加）がつきます。当日受講証明書を発行いたします。

なお、今回の症例報告には発表ポイントはつきません。

参加ご希望の方は、以下を明記の上 kanagawa@jmta-kanto.jp 宛てにメールにてお申し込みください。

①氏名（フリガナ） ②参加枠：会員（会員番号）・一般・学生のいずれか ③ご住所 ④お電話番号 ⑤アドレス

※支部ホームページ <http://www.jmta-kanto.jp/index.html> の詳細/変更などを必ずご確認ください。

「症例報告」募集要項

報告していただく症例を募集しています。希望される方は下記の要領でお申し込み下さい。

<応募にあたっての留意点>

- 報告者は、お申し込みの時点で、日本音楽療法学会関東支部会員（神奈川県）で2013年度の年会費を納入されている方に限ります。
- 応募多数の場合は、症例の対象分野等を検討し、運営委員会で決定させていただきます。
- 対象者本人または保護者や家族、施設や機関の同意を得て下さい。学会発表同様に同意書をご用意下さい。
- 事例についての口述報告です。対象者の分野は問いません。セッション形態は個人でも集団でも構いません。発表、質疑応答、座長のコメントを含めて1つの報告につき45分の予定です。
- 今回の企画として、まとめ方や内容、発表方法などについて事前にナビゲーター（発表経験のある支部会員）の助言を得ながら報告をしていただくことができます。発表に慣れていない方も、是非この機会をご利用ください。

<申込について>

- 下記の項目を記入して、専用メールアドレスに送信して下さい。
 - ・報告者の氏名・会員番号・所属・連絡先（メールアドレス）・電話番号（日中連絡可）
 - 以下の項目について、Wordで文書を作成し、申し込みのメールに添付してください。
 - 1) 症例の概要：対象者もしくは対象集団の概要を100字程度にまとめて下さい。
 - 2) セッションの構造：時間、頻度、場所、スタッフの配置、その他セッションの特徴など
 - 3) この症例報告で伝えたいこと：この症例報告のアピールポイントを300字程度にまとめて下さい。
- ※応募の際の体裁は問いませんが、報告していただくにあたっては、学術大会の発表要旨集と同様にA4サイズ1頁のレジュメを作成していただきます。

<発表機材について>

- パワーポイントなどを用いて報告される場合、ご自身のPCをご持参ください。プロジェクターはご用意いたします。その他DVDなどの使用のご希望は、応募の際にご記入ください。

<応募の締め切り>

- 2014年10月31日 事務局必着
- ※報告の可否は、2014年11月10日頃にメールにてお知らせいたします。
その後、希望された方はナビゲーターとやりとりのやりとりを経て、12月15日までに当日用のレジュメを提出してください。

<発表までのスケジュール>

- ①10/31 まで概要の提出→②（多数の場合）運営委員会で選択→③11/10 採択通知→
- ④ナビゲーターの助言で内容・形式を整える→⑤12/15 レジュメの提出→⑥12/21 発表